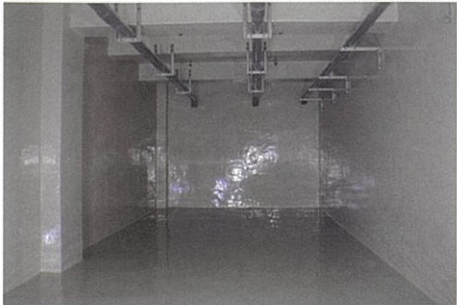


JERコンクリート補改修協会

本誌 227 頁

ジックボードGR工法

Tel 078-977-0701 (5523 コンクリート^{株式会社}ベース設計資料No.196 CP37)



JERコンクリート補改修協会

本誌 227 頁

塗布型ライニング工法

Tel 078-977-0701 (5523 コンクリート防食工)

ベース設計資料No.196 CP38



コンクリートの技術者集団 Professional

社会資本のインフラ長寿命化対策に
適材適所の技術提案と確かな施工品質で市場ニーズに応える…

活動内容

◆コンサルタント機能
適材適所の技術提案

◆ネットワーク機能
全国に情報網を持つ
専門集団



◆オペレーション機能
確かな施工品質・
アフターケア

◆メーカー機能
工法・製品の開発提案

活動対象施設

- 下水道施設 ○上水道施設
- マンホール・管路施設
- 橋梁・トンネル施設
- 港湾施設・農業用水路など

JERコンクリート補改修協会

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6(事務局:日本シッコウ(株)内)
TEL.078-977-0701 FAX.078-977-0722 E-mail:info@jer.jp URL https://www.jer.jp

カラー写真掲載 (中付1 - 37, 38頁)

ジックボードGR工法

(旧：ジックボード工法)

JERコンクリート補改修協会

(会員186社)

078-977-0701

(開発) 日本ジッコウ(株) (1997年) ☆

日本下水道事業団、東京都下水道局、地方自治体、公共機関その他多数実績あり。

〈特長〉ジックボードGR工法は、高耐食性のビニルエステル樹脂を用いたFRP板と、裏面に取り付けられた立体クロスによりコンクリート防食被覆工法に求められる「遮断性」「耐硫酸性」「接着安定性」を併せ持ったシートライニング工法である。同工法は20年以上の施工実績を有し、追跡調査および促進試験などにより腐食環境下で50年間性能を維持することが検証されている。

□種別：成型品後貼り型シートライニング工法、型枠型シートライニング工法、◎適応箇所：下水処理場、し尿処理場、排水処理施設等

ベース設計資料No.196 P.259

(公財) 日本下水道新技術機構建設技術審査証明第1839号 〈広告 227頁〉